

# 世界一の観光地「沖縄」

沖縄アミークスインターナショナル小学校

6年生 城間 龍之介

沖縄を世界一の観光地にしたい！沖縄に来てくれた人全員が「最高だったなあ〜。」と思ってくれるような沖縄を作りたい！そう思ってこれを書いています。

そのためには、ぼくはふれあい動物園を、作ろうと考えました。ここは、ただの動物園ではありません。ここは、沖縄の絶滅危惧種と触れ合える場所です。これは、人間にとっても、その動物にとってもいいことでは、ないでしょうか。ぼくたちにとっては、絶滅危惧種と触れ合えるこんな機会なんてなく、動物にとっては、守られ、車にひかれるなどの事故にあうこともないのですから。

ぼくは、2019年のゴールデンウィーク、家族全員でオーストラリアに行きました。そこで動物園に行きました。オーストラリアといえば、「コアラ」。このコアラも、実は絶滅危惧種です。その動物園では、保護しながらはんしょくするという賢い方法をしていました。沖縄では、ヤンバルクイナ、イリオモテヤマネコ、ノグチゲラなどが、減ってきています。なので、ここふれあい動物園でも、保護しながら、はんしょくしていけば、絶滅の問題にも解決できると思います。

またその動物園では、外からえさやりをするのではなく、カンガルーのおりの中に人間が入り、えさを与えたり、さわったりすることができるのです。おりといっても、その広さは、テニスコート2面分ぐらいです。ここでも、えさやりをしようと考えています。「ケラマジカのえさやり」などは、どうでしょう。

ぼくは、オーストラリアで、日本語が書かれている説明板を見ました。それを、見たしゅんかん、第一言語が書いてあるからか、なぜかほっとしました。そのおかげでより詳しい情報を分かることができました。ここは、日本人だけではなく、外国人観光客も多く訪れる観光地になると思います。なので、外国の方にもわかりやすい案内のかんばんや、説明板の下にQRコードがあり、それをスキャンすると、いろいろな言語バージョンとしてでてきて、自分の好みの言語で見ることができます。ネットで情報発信などと、メディアを、フル活用できればなと思います。

このように、絶滅危惧種のふれあい動物園を作るのはどうでしょう。この先未来、インターネットがたくさん使われる時代になると思います。なのでネット時代、沖縄のすばらしさを、どこまで伝えられるかが、かぎになると思います。

世界には、絶滅危惧種とふれあえる動物園は、数少ないが一応あります。オーストラリアの動物園でも、絶滅危惧種のコアラをだっこできる場所は、ありました。オーストラリア、一位、二位ぐらいの広さで、絶滅危惧種は、ゆいいつコアラだけでした。しかし、ここでは、たくさんの絶滅危惧種と触れ合う事ができます。だからこそ、観光客が訪れに来てくれて、沖縄に楽しんでもらえると思います。このようにすれば沖縄は、必ず世界一の観光地になると思います。